

1.病床利用率

・計算式

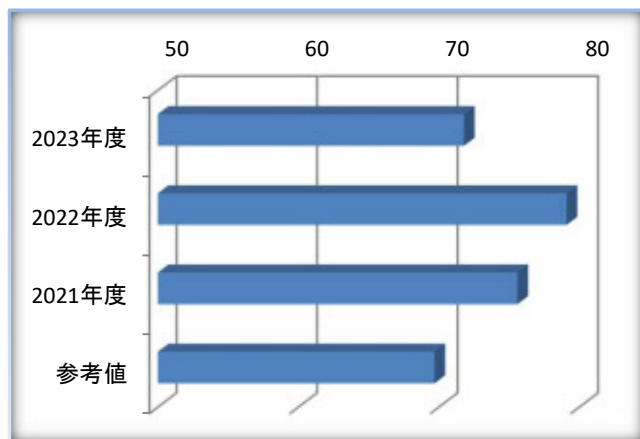
延在院患者数／（許可病床数×365日）

・参考値

2023年度 病院運営実態分析調査の概要（表6・一般病院の病床利用率、病院規模別（100～199床））：
全国公私病院連盟

・概要

病床の利用割合になります。



	病床利用率 (%)
2023年度	71.8
2022年度	79.1
2021年度	75.6
参考値	69.7

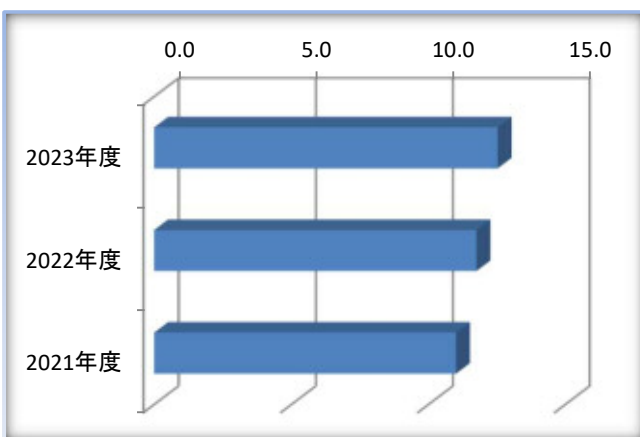
2.病床回転数

・計算式

$(366 \div \text{「平均在院日数」}) \times (\text{病床稼働率}(\%)) \div 100$

・概要

1病床の該当期間（ここでは年間）での回転数になります。



	病床回転数
2023年度	12.5
2022年度	11.8
2021年度	11.0

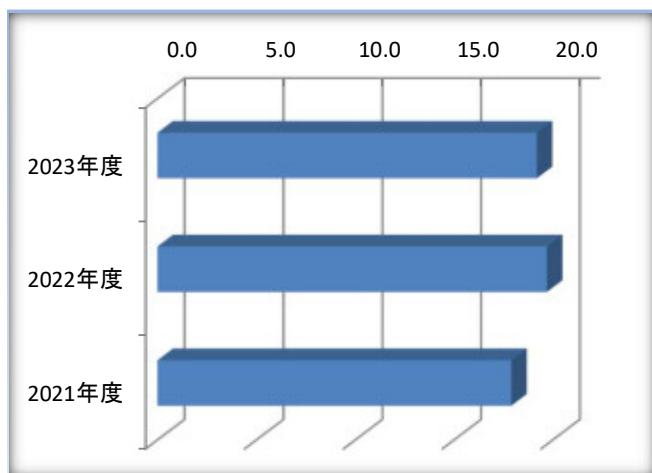
3.平均在院日数

・計算式

延在院患者数／{(入院患者数×退院患者数)/2}

・概要

該当期間内における入院患者1人あたりの平均的な入院日数を表します。



	平均在院日数
2023年度	19.2
2022年度	19.7
2021年度	17.9

4.退院後4週間以内の緊急再入院率

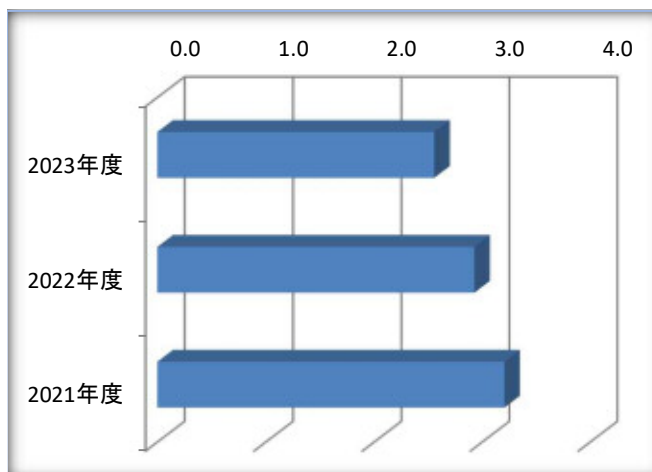
・計算式

4週間以内緊急再入院件数／年間退院症例数

・概要

退院後4週間以内に緊急(予定以外)での再入院がどのくらいあったかを割合で示しています。

※前回入院時の疾患との関連の有無に関わらず、4週間以内に緊急入院した場合を緊急再入院として数えています。



	退院後4週間以内の緊急再入院率(%)
2023年度	2.6
2022年度	2.9
2021年度	3.2

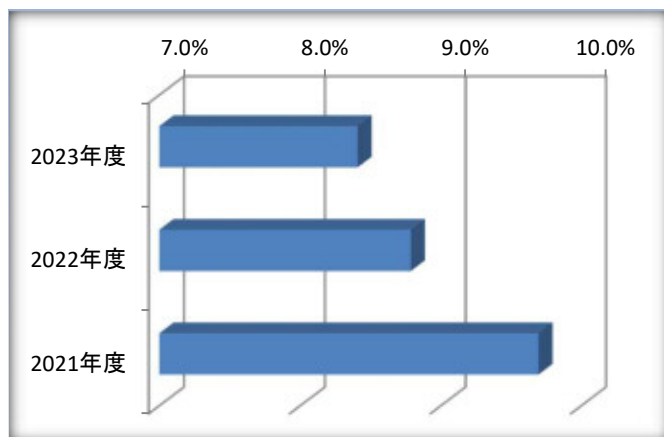
5.死亡退院患者率[死亡粗率]

・計算式

死亡退院患者数／年間退院患者数

・概要

年間死亡退院患者数の年間退院患者数に占める割合になります。



	死亡粗率 (%)
2023年度	8.4%
2022年度	8.8%
2021年度	9.7%

6.救急車搬入率

・計算式

分子: 親様式1の「入院経路」が“1.家庭からの入院”、“4.他の病院・診療所の病棟からの転院”又は“5.介護施設・福祉施設に入所中”で、かつ「救急車による搬送の有無」が“1.有”の症例数

分母: 親様式1の対象症例数

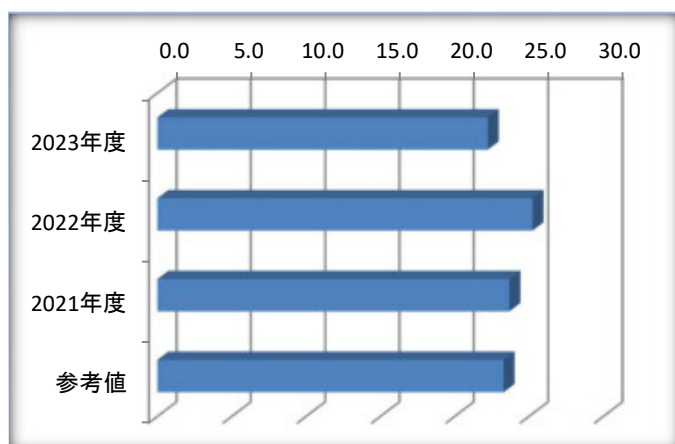
※DPC提出データより抽出

・参考値

2023年度 全国自治体病院協議会DPCデータ分析事業の参加病院全体の中央値

・概要

全親様式の対象症例のうち、DPC調査における様式1の「入院経路」が“1.家庭からの入院”、“4.他の病院・診療所の病棟からの転院”又は“5.介護施設・福祉施設に入所中”でかつ、「救急車による搬送の有無」が“1.有”の症例の割合になります。



	救急車搬入率 (%)
2023年度	22.2
2022年度	25.2
2021年度	23.7
参考値	23.3

7.2週間以内の退院サマリー完成率

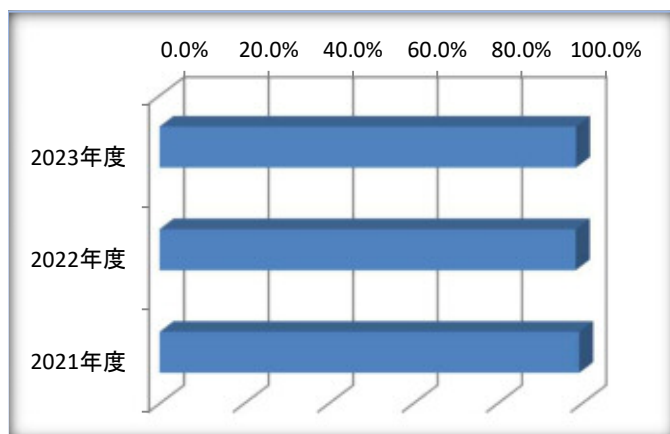
・計算式

分子: 退院後2週間以内にサマリーを記載した件数

分母: 退院患者数

・概要

各退院日から起算して2週間以内にサマリーを記載した件数の退院患者全体に占める割合です。



	完成率
2023年度	98.7%
2022年度	98.6%
2021年度	99.4%

8.部位不明・詳細不明病名率

・計算式

分子: 様式1の「医療資源を最も投入した傷病名」のICD10コードが一覧表のコード(※1)に該当する症例数

分母: DPC調査対象退院症例数

※DPC提出データより抽出

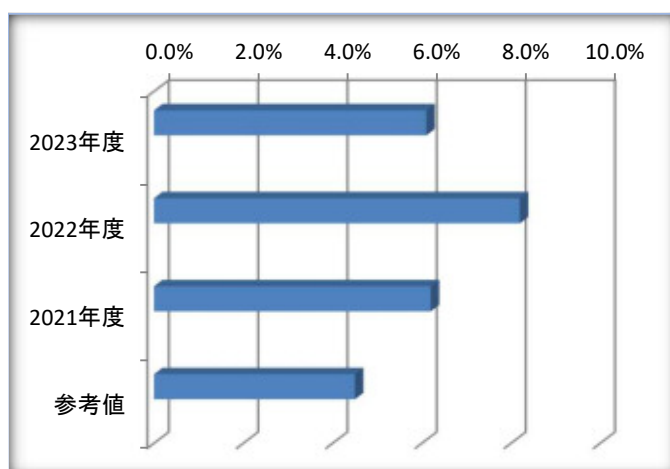
※1 厚生労働省告示『留意すべきICD10コード』一覧表の部位不明・詳細不明コード

・参考値

2023年度 全国自治体病院協議会DPCデータ分析事業の参加病院全体の中央値

・概要

DPC調査対象の退院患者の内、DPC調査様式1の「医療資源を最も投入した傷病名」のICD10コードが厚労省告示の『留意すべきICD10コード』一覧表の部位不明・詳細不明コードに該当する割合になります。



	部位不明・詳細不明 病名率(%)
2023年度	6.1%
2022年度	8.2%
2021年度	6.2%
参考値	4.5%

9.脳梗塞症例の平均在院日数

・計算式

分子:脳梗塞症例(DPC6桁コードが010060)の在院日数合計

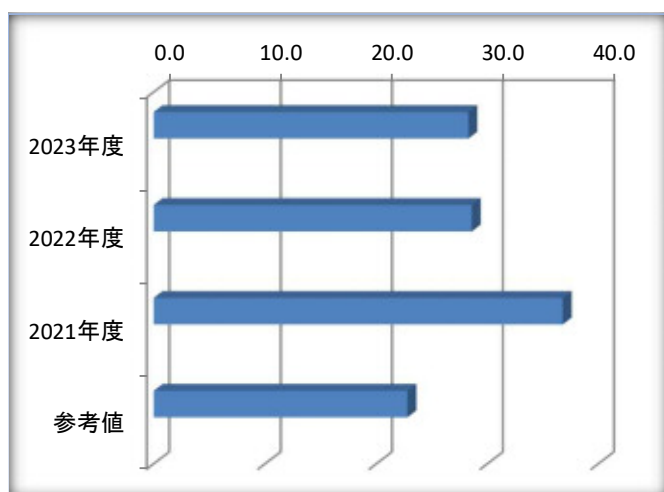
分母:脳梗塞症例(DPC6桁コードが010060)の症例数

・参考値

2023年度 全国自治体病院協議会DPCデータ分析事業の参加病院全体の中央値
(一般病床以外を除く)

・概要

脳梗塞(DPC6桁コードが010060)症例の在院日数合計(療養病床を除く)を脳梗塞症例数で除した、平均日数になります。



	脳梗塞症例の平均 在院日数(日)
2023年度	28.3
2022年度	28.6
2021年度	36.8
参考値	22.8

10.肺炎患者の平均在院日数

・計算式

分子:肺炎症例(DPC6桁コードが040080)の在院日数(療養病床を除く)合計

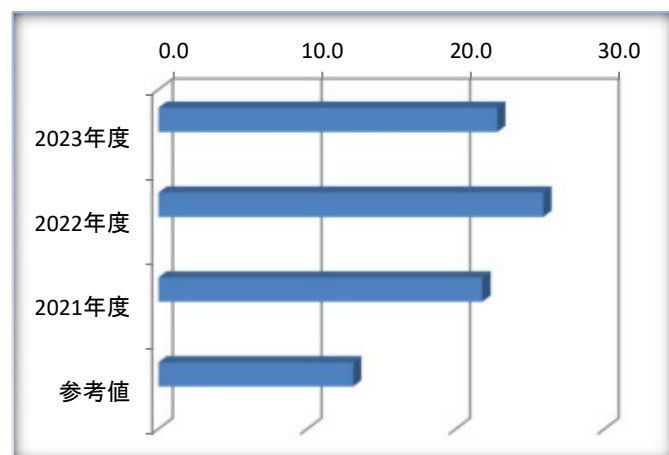
分母:肺炎症例(DPC6桁コードが040080)の症例数

・参考値

2023年度 全国自治体病院協議会DPCデータ分析事業の参加病院全体の中央値
(一般病床以外を除く)

・概要

肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎(DPC6桁コードが040080)症例の在院日数合計(療養病床を除く)を肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎(DPC6桁コードが040080)の症例数で除した、平均日数になります。



	肺炎患者の平均 在院日数(日)
2023年度	22.8
2022年度	25.9
2021年度	21.8
参考値	13.1

11.市中肺炎重症度別退院患者数

※DPC提出データより集計

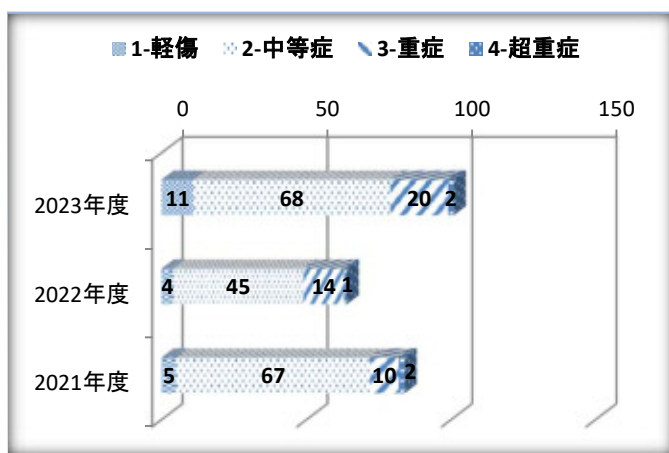
※重症度は、日本呼吸器学会 市中肺炎ガイドラインによる重症度分類システム(A-DROPシステム)により分類。

※市中肺炎とは、普段の生活を送る中で罹患した肺炎を言います。

・概要

最も医療資源を投入した傷病名が、肺炎・急性気管支炎・急性細気管支炎(DPC6桁コードが040080)、又はインフルエンザ・ウイルス性肺炎(DPC6桁コード040070)の症例になります。

市中肺炎重症度別退院患者数					
	1-軽傷	2-中等症	3-重症	4-超重症	合計
2023年度	11	68	20	2	101
2022年度	4	45	14	1	64
2021年度	5	67	10	2	84



12.褥瘡発生率

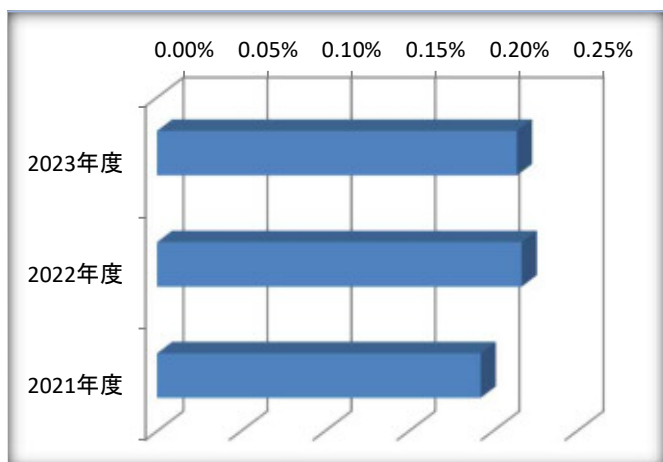
・計算式

分子: 褥瘡の院内新規発生患者数

分母: 延在院患者数

・概要

入院時すでに褥瘡が発生している分を除き、院内で新規に発生した褥瘡の発生率になります。



	褥瘡発生率 (%)
2023年度	0.21%
2022年度	0.22%
2021年度	0.19%